

NEWS RELEASE

2024年10月21日

各位

三井住友カード株式会社
合同会社ユー・エス・ジェイ

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン&三井住友カード 小学生向け・金融教育ワークショップを開催

～クルー体験を通じて働く大切さ、お金に関する学びの第一歩を継続支援～

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（運営：合同会社ユー・エス・ジェイ）とコーポレート・マーケティング・パートナーの三井住友カード株式会社（以下、「三井住友カード」）は、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンが包括連携協定を締結している大阪府の協力のもと、**社会の中で生きる力として必要な金融リテラシーを身につけるための小学生向け・金融教育ワークショップを2024年10月14日（月・祝）に開催**いたしました。



2回目の開催を迎えた本年は、昨年より約2倍の参加人数にスケールアップさせ“お金に関する知識”だけでなく、“働くことの大切さ”も体感していただくこと“クルーのお仕事体験”プログラムを新たに導入。**世の中には多数の仕事の選択肢や、やりがいがあることを知り、子どもたちに「自分が好きなことや得意なことは何か？将来どんな仕事をしたいか？」と考えるきっかけを提供するために企画**しました。

当日は、家族から離れて児童養護施設で生活する大阪府内の小学4年生から6年生までの児童・123名が参加。難しいイメージがある“お金に関する知識”について、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンならではの演出でパークの仲間たちとともに楽しく学んだほか、**今回は“働くことの大切さ”を体感するクルー（従業員）のお仕事体験プログラムを初実施。**エンターテイナーによる振付けのお仕事や、ホスピタリティあふれるゲストとのコミュニケーション実践、パーク内のパトロールや店舗のグッズ陳列・販売、エイジング加工（装飾）など、**ユニバーサル・スタジオ・ジャパンならではの多様なジャンルのプロとお仕事体験を通じて、ワクワクと心躍らせながらも仕事のやりがいや重要性をしっかりと学ぶ機会**となりました。イベントの締めくくりには、パークを回りながらレストランや物販店舗にて、**キャッシュレス決済で“実際にお金を使う”体験にも参加しました。**

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、**今回の小学生向け・金融教育ワークショップにおいても、CSR スローガン「LOVE HAS NO LIMIT」を提唱**しています。**未来を担う子どもたち一人ひとりに価値があり、一人ひとりに「NO LIMIT」なポテンシャルがあるという想いを持って、今後も子どもたちの将来の可能性を広げられる社会貢献活動を推進**してまいります。

■開催概要

イベント名：ユニバーサル・スタジオ・ジャパン & 三井住友カード 金融教育ワークショップ

日時：2024年10月14日（月・祝）11:00～13:00

会場：ユニバーサル・スタジオ・ジャパン ステージ33内



クルーのお仕事体験「エンターテイナー(ダンサー)」



クルーのお仕事体験「エイジング加工(装飾)」



クルーのお仕事体験
「ゲストとのコミュニケーション(“トリック・オア・トリート!”の実践)」



児童への「VISA ギフトカード」配布

当日は3部構成で実施し、第1部では三井住友カードによる金融教育ワークショップを実施。親しみやすい動画に加え、**エンターテイナーたちも参加するなどパークならではの演出で、子どもたちは楽しみながら“お金の使い方”を学びました。**

第2部では**今年新設した“クルーのお仕事体験”プログラムに挑戦**。各施設・部門からボランティア参加したクルーたちがお手本となり、エンターテイナー、ゲストとのコミュニケーション、装飾、音響、セキュリティ、店舗のグッズ陳列・販売、など**様々な仕事に子どもたちがチャレンジし、キラキラと目を輝かせながら“働くことの重要性”をしっかりと体感**しました。

第3部ではパーク内を実際に周りながら、**三井住友カードが提供する VISA ギフトカードを活用したショッピング体験を実施**。キャッシュレス化が進む今の時代に対応できるようになるため、レストランや物販店舗で実際に商品を購入し、キャッシュレス決済を体感しました。座学だけでは得られない初めての体験に、参加した子どもたちからとびきりの笑顔があふれました。

■開催背景・目的

近年、キャッシュレス決済の普及とともに支払い手段の選択肢が増え、便利に支払いができるようになった一方、子どもたちが現金に触れる機会が減り、お金を持つことや、その価値への実感が薄れつつあります。また、成年年齢の引下げや学習指導要領の改訂があり、金融教育の重要性が高まる中、**子どもたちにおいても「お金」の価値を正しく理解し、キャッシュレス決済の適切な使い方を学ぶことが求められています。**

そこで社会貢献へ積極的に取り組む両社が協働し、家族から離れて暮らす児童養護施設の子どもたちを対象に、将来必要な金融知識を身につけ、キャッシュレス決済を適切に使えるよう体感できる機会として「金融教育ワークショップ」を昨年初開催。今年度は内容をさらにパワーアップさせ、**金融リテラシーを学ぶだけでなく、その一歩前のお金を得るための「仕事」について学ぶ“クルーのお仕事体験”プログラム**を提供。「**ワクワクする仕事を通じてお金を得て、学んだ知識を基に大事に使う**」という経済循環を体験できるイベントとして強化しました。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンと三井住友カードは、今後も豊かな地域社会づくりを目指し、両社で未来を見据えた活動を行ってまいります。

■参加した児童の感想

- ・「ダンサー（のお仕事）は難しかったけど、最後（のショーで）みんなと踊れたのがうれしかったです」（小学4年生）
- ・「音響（のお仕事）をやりました。最初は自信がなかったけど、練習してるうちにだんだん上手になったので最後は自信持ってできました！」（小学4年生）
- ・「エイジング（装飾）の仕事が楽しかった。自分で好きな色を混ぜて作って上手くできました。仕事って思っていたより大変だな、と思いました」（小学6年生）
- ・「お小遣い帳をつけてみようと思った。欲しい（ものがある）とき、これからはお金の使い方をすこし考えてから買おうと思います」（小学4年生）

■金融経済教育セミナーについて

三井住友カードでは SMBC グループや NPO 法人などと連携し、小学校・中学校・高校・大学などで出張授業や金融教育イベント、シニア向けの金融教育セミナーを行っております。（※1）クレジットカードやデビットカード、プリペイドカードなど多様化する支払い方法の特徴やしくみ、キャッシュレス社会の到来に向けた金銭管理の重要性や金融トラブルなど、世代ごとに、学校や施設側のニーズに合わせた内容で学んでいただけるよう多彩なカリキュラムをご用意しております。

(※1) 三井住友カードの金融経済教育についてはこちら：<https://www.smbc-card.com/brand/education/index.jsp>

三井住友カードは、今後も豊かな地域社会づくりを目指し、未来を見据えた活動を行ってまいります。

以 上